



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2021年
8月号
(第61号)

今月のことば

「わたしの目にはあなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」(イザヤ書43章4節) (綿引康司選)

2021~2022年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「楽しさをシェアしよう！」

東新部部長 松香光夫(東京町田コスモス)

「何が問題か、どうしたら良いか、道は一つではない」

東日本区理事 大久保知宏(宇都宮)「私たちは 次の世代のために 何ができるか？」

アジア太平洋地域会長 大野 勉(神戸ポート)「100年を越えて変革しよう」

国際会長 キム・サンチェ(韓国)「世界とともにワイズメン」

《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 副会長 安藤慎次 直前会長 深尾香子
 書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

(当クラブは、多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です。)

今月の強調テーマ：LT (Leadership Training)、IBC(International Brother Clubs)

8月3日クラブ合同例会プログラム

東京町田コスモス・東京町田スマイリング・東京多摩みなみ

日時：8月3日(火) 19:00~20:30

会場：ZoomによるWEB開催

司会：田中博之書記

- *開会点鐘 伊藤幾夫会長
- *ワイズソング
- *今月のことば 綿引康司
- *ゲスト/ビジター紹介 伊藤会長
- *ホストクラブ会長挨拶 伊藤会長
- *東京町田コスモス・東京町田スマイリング会長挨拶
- *東新部部長挨拶 松香光夫部長
- *参加者全員から自己紹介・ひとこと
- *部大会 PR 太田勝人実行委員長
- *YMCA ニュース・各種報告、アピール
- *ハッピーバースデー
- *東新部の歌
- *閉会挨拶・閉会点鐘 伊藤会長
- *オンライン懇親会 (各自お飲み物をご用意ください)

【巻頭言】「茶席の会話マナーとワイズ」

我がクラブの深尾香子さん(茶道教室主宰)から、茶席での会話マナーとして教えられてきた伝統的教訓に「我が仏、隣の宝、婿舅、天下の戦(いくさ)、人の善し悪し」に関わることは話さないと学んだ。これを初めて聞いた時、ワイズの仲間内の飲み会やSNSを介したやり取りにおいて「相通じる」共通のマナーとして心掛けて行きたいと思った。思わず力が入り過ぎ、相手に同調圧力をかけていることに気づかないでいる。茶道の教えを今風に翻訳すると、政治信条に関する話、財産に関するプライバシー、家庭の事情、時事問題に関する偏向情報として置き換えることができるのではないと思う。一線を超えると折角の仲間内のコミュニケーションの機会を台無しにしたり、友情関係にひびが入る事態にもなりかねない。それほどコミュニケーションにおける「場」、「状況」、「関係性」は、重要な意味を持つ。ワイズの仲間内での双方向の会話は、レッドラインを超えないようお互いが留意し、気を付けることが、「集まり」をもっと「楽しい場」、「親睦・友情の場」、「学びの場」、「支え合う場」、「つながる場」として機能し、活かされ、お互いを高めるのだと思う。個人的には、かくありたいと願っている。(石田孝次)



8月のHappy Birthday

《誕生日》綿引美代子(4日)、小野実(19日)

7月例会	在籍10名 (内広義会員1名) 例会出席13名	出席内訳	メンバー		BF		ファンド	
			7名	0名	切手 g(今年度累計 g)	g	オークション	0円
			出席率 63%	メネット 0名	使用済み切手、少しでもご持参ください			(今年度累計 0円)
			ゲスト・ビジター 6名		ぽんぽこファンド	0円	スマイル	0円
					(今年度累計 0円)		(今年度累計 0円)	

7月例会報告

7月6日(火)、当クラブの今期のスタートとなる7月例会がZoomにて開催されました。

年度初めの東新部部長公式訪問の例会であり、冒頭、松香部長の司式によって、クラブ役員就任式が執り行われました。Zoomでありながら、深尾直前会長から伊藤会長へ会長バッジ、伊藤会長から深尾直前会長へ元会長バッジの受け渡しも画面上で行われました。



会長バッジのZoomでの受け渡し

伊藤会長は、所信表明のスピーチの中で、「『楽しさをシェアしよう!』」の会長主題のもと、東京町田コスモスクラブ、東京町田スマイリングクラブとの協力関係を深めていきたい」と述べました。

松香部長の公式訪問スピーチでは、各クラブがそれぞれの状況に適した多様な活動を行って欲しい、エクステンション活動に力を入れてもらいたいとのメッセージをいただきました。



松香部長スピーチ

部長公式訪問には、多数の部役員も参加されましたが、皆さんからそれぞれメッセージをいただきました。

各チーム、YMCA報告ののち、定刻20時半に閉会となりました。(田中記)

《出席者》13名:「メンバー」:石田、伊藤、小野、田中、深尾、藤田、綿引、「ビジター」佐藤茂美(東京)、城井廣邦(東京むかで)、権藤徳彦、松香光夫(東京町田コスモス)、太田勝人、為我井輝忠(東京町田スマイリング)

7月第2例会(運営会議)報告

7月12日(月)19:00から、Zoomで7月の第2例会が開催されました。8月の3クラブ合同例会のプログラムの検討が中心でした。この件については、時間内に協議が終わらず、翌13日のプランター栽培講座後に継続協議を行って、プログラムの構成を決定しました。例会閉会后に、参加人数によって、幾つかのグループに分かれて「オンライン飲み会」を実施することになりました。

他に、年度を通じての例会の司会、ブリテンの巻頭言、「今月の言葉」の分担を決めました。

また、「ワイズ紹介カード」(QRコード)について、希望者には、これを裏面に印刷した名刺を田中が制作することとなりました。(田中記)

《出席者》5名:石田、伊藤、田中、深尾、綿引

東新部第1回評議会報告

7/24日(土)13:00から東新部第1回部評議会がオンライン(Zoom)で開催されました。コロナ緊急事態宣言が発令中のため、ハイブリッド方式(本部は玉川学園コミュニティセンター)で行われましたが、Zoomとの接続がスムーズに行かず、開会宣言が30分以上遅れてしまいました。出席者は26名。東新部ワイズ前期半年報(7月1日現在)は7クラブ85名(東京23名、東京むかで13名、東京世田谷14名、東京町田コスモス8名、東京センテニアル8名、東京多摩みなみ10名、東京町田スマイリング9名)ということでした。昨年より7名減のスタートとなりました。コロナ禍の中での会員増強の厳しさを感じました。



松香部長の開会挨拶のあと、大久保東日本区理事の祝辞をいただきました。大久保理事は、次の3点を強調されました。①ワイズが一般社団法人となり、初めての年度。委員会を設けて、メリットを最大限生かしていきたい。②次々期理事に山田公平さん(宇都宮)が選ばれました。「4頭立て馬車」のつもりで、3か年計画で山田さんに繋げていきたい。③熱海土石流災害の被害者支援もしていきたい。

続いて、松香部長の所信表明。第1号議案とも重なりますが、主題のほかにスローガンとして「東新部のエクステンションとSDGs」を加えたいとの意向が示され、承認されました。第2号議案は、次期部大会準備委員長の委嘱。今回は、具体的な提案はなく、ホストの東京クラブ内で決めたいとの意向が日奈地会長から示され、承認されました。第3号議案は、次々期部長・次期監事指名委員の委嘱。トロイカ3部長の他に、小川圭一さん、神保伊和雄さん、伊藤幾夫の計6名が承認されました。第4号議案は、2020-2021年度の決算報告がなされ、承認されました。第5号議案は、会計監査報告で、これも承認されました。第6号議案は、2021-2022年度部予算修正案。一部修正されて承認されました。第7号議案の部大会について、第8号議案の部カレンダーについても承認されました。報告事項として、4事業主査、4専任選任委員およびメネット連絡委員から活動計画が示されました。

この時点で定刻の16:30を過ぎており、クラブ会長のクラブ活動方針などは割愛されました。当クラブからの出席は、深尾さん、石田さん、田中さん、綿引さん、伊藤の5名でした。(伊藤記)

8月は第1回3クラブ合同例会

今年度は、東京町田コスモスクラブ(以下コスモスクラブ)、東京町田スマイリングクラブ(以下スマイリングクラブ)と、協働プログラムを展開します。「3クラブ合同例会」は、そのひとつとして位置づけています。合同例会は、偶数月に開催し、ホストは、8月と2月が当クラブ、10月と4月がスマイリングクラブ、12月と6月がコスモスクラブです。いずれもZoom例会を予定しています。8月合同例会のプログラムは、1面のとおりです。合同例会にあたり、今村コスモスクラブ会長、為我井スマイリングクラブ会長にコメントをいただきました。(伊藤記)

コスモスクラブ会長

今村路加さん

多摩みなみクラブの皆さん、こんにちは。我がクラブの松香直前会長が東新部長を引き受けるため、久しぶりに会長を仰せつかった今村路加(るか)と申します。コスモスクラブは、ここ数年メンバーの高齢化と減少でほぼ固定されたメンバーでの活動となっています。今年度は、新メンバーも加わる予定もあり、活性化に向けて取り組みを進める予定です。多摩みなみクラブの皆様とも交流を深めたいと願っていますので何卒よろしく願いいたします。



スマイリングクラブ会長

為我井輝忠さん

「インスパイアする合同例会を」8月の3クラブ合同例会が近づいてきました。これまで何回か開かれてきましたが、いずれも得難い体験をすることが出来ました。我がスマイリングクラブのような弱小クラブにとって単独で何かをすると、新たな視点で、さらにインスパイア(励ます、奮起させる、鼓舞する)できるような合同例会を期待しています。私たちも一方的に何かを得るだけでなく逆に伝えるものを持ち、相互に助け合うことが出来る関係になっていければ最高の合同例会のチャンスだといえるでしょう。

部大会のご案内

今年度の部大会は、これまで、町田市民ホール第4会議室をメイン会場にハイブリッド方式(会場参加者とオンライン参加者)で開催の予定でしたが、コロナ感染が急拡大の傾向にあるため、急遽7/27(火)に部大会実行委員会を中心にZoom打合わせ会がもたれ、Zoom開催とすることが決定しました。(伊藤記)開催日時は、9月11日(土)13:30~16:30です。クラブでまとめて参加申し込みを行いますので、8月末までに「ぐるうぶすけじゅ〜」にエントリーしてください。

プランター栽培講座を終えて

講座担当 石田孝次

全6回にわたる講座が無事終わり、最終回の参加者のみなさんの画面越しの笑顔、惜しめない拍手の映像は、嬉しくもあり、第3回目にチャレンジする意欲を掻き立ててくれました。講師の藤田智さん、参加者のみなさん、そして、裏方スタッフが、一丸となって一体感を共有できたことが何よりの喜びです。



(写真下:Zoom 講座の中でテーブルビートの紹介)

この講座は、ワイズの仲間コロナ禍の中で家に閉じこもる日々野菜作りと向き合い潤いや楽しさ、喜びを体感していただければと始めた企画でした。もちろん、その目的は十分果たせたと思います。それ以上に嬉しかったことは、参加費の剰余金の一部を東京YMCAや地元のNPO団体(子ども食堂と慈有塾)への寄付のファンドに充てられたことでした。これは、二つの大きな意味があります。一つは、このファンドが生まれる背景には、講師や裏方が完全ボランティアでこの事業を支えてきたこと。もう一つは、講座に参加した人が支払った参加費の一部が、地域CS活動に直結するボランティア事業として実を結び、社会貢献への橋渡し役になってくれたことです。非ワイズの参加者が、これに感動してくれました。この事業をボランティアで支えるイベント参加型の社会貢献活動こそワイズが目指す究極のボランティア活動ではないのか。それを形作るモデル事業として育てて欲しいと思っています。そして、その思いに共感しワイズの仲間に加わっていただける人が増えることを願ってやみません。

Change! 2022 からのホットニュース

7月7日(水)に委員会があり参加しました。大きく2つあります。ワイズ紹介スマホ専用サイトが、正式にリリースされました。ワイズの仲間に誘いたい人に両面印刷の名刺の表に QR コードを印刷し、名刺を受け取った人が自分のスマホのリーダーにかざすと URL が表示され、専用サイトに導かれ、60秒でワイズクラブの一端を知ることのできる動画が自動再生されます。この案内画像を各自の名刺の裏にカラープリンターで印刷して友人や知人に惜しみなく配ります。このカードを使ってワイズの活動イメージを画面越しに伝え、何をしている慈善団体なのかを瞬時にイメージできます。ストレートに一目でわかってもらえるのではないかと期待して作られたものです。折角手間暇かけて作りしたのでこのツールを積極的に活用し、共感していただける仲間を少しでも広げて行きましょう。



《ワイズ・ナイト・フォーラムの開催》

Change! 2022 委員会では、9月から11月の3ヶ月間にわたる「会員増強強調クォーター」として新規入会候補者を幅広くお誘いして Zoom を使ったナイトフォーラムを午後8時から開催します。ワイズの仲間による肩の凝らない卓話の後に続いて、3~4組に分かれ、各グループのパネラーによる事例発表を聞いていただき、フリートキング形式のグループディスカッションをしていただきます。2時間足らずの時間の中でワイズに関心を持っていただくことを期待しています。その初回の卓話者に我らが、藤田智メンが選ばれました。プランター栽培講座の活動内容が、ワイズの新しい地域CS活動の好事例として準備委員会メンバーに高く評価され受け止めていただくことができました。この委員会でも我がクラブから発信してきた well-being (幸せ感、快適性) をベースとしたボランティア活動への取り組みについて共通認識が出来上がってきました。



(Change! 2022 推進委員 石田記)

会計からのお願い

【東日本区費(前期分)、および東新部費の支払いについて】

ワイズメンズクラブは7月から新年度となり、早速に東日本区費(前期分)と東新部費の支払いを行います。東日本区の規定では、区費は、1名あたり15,000円で、半期分7,500円×半年報に基づいた人数分を8月15日までに収めるよう定めています。また東新部費は、年額3,600円で、納期限は、8月31日で、あわせてYVLF協力金等も納めます。

以上の対応が予定されていることから、会員の皆様には早めの会費納入をよろしくお願いいたします。(綿引記)

YMCA ニュース

担当主事 小野 実

いつも YMCA へのご協力に感謝いたします。

◆2021 年度サマーキャンプ中止

先月の YMCA ニュースでサマーキャンプを実施することをお伝えしましたが、緊急事態宣言が延長されたことを受け、残念ながら宿泊を伴うキャンプについては中止とすることとなりました。代替策として日帰りプログラムを行います。経済的な理由により参加が難しい家庭には、所得に応じて参加費を補助する「フレンドシップファンド」を積極的に活用する予定です。

◆ウォーターセーフティーキャンペーン実施

全国の YMCA が長年取り組んでいる「ウォーターセーフティーキャンペーン」(水上安全教育)の一環として、6月27日山手コミュニティセンターにて着衣泳体験会が実施され、39名が参加しました。

◆第24回会員芸術祭開催

6/28~7/3 第24回会員芸術祭が東陽町センターにて、40名から51作品が寄せられ、開催されました。

◆今後の主な行事

- ・早天祈祷会 8月2日(オンライン)
奨励:宮崎幸雄さん(元日本YMCA同盟総主事)
- ・第35回インターナショナル・チャリティーラン
スマートフォンアプリを使ったウォーキングイベントとして開催します。個人参加:10月16日~22日
チーム参加:10月23日~31日

連絡・報告

*8月14日(土)13:00からZoomでアジア太平洋地域大会が開催されます。

*アジア太平洋地域憲法・ガイドラインの改定承認の投票(賛成)を行いました。(伊藤記)

連絡先: 〒192-0023 八王子市久保山町1-9-3-807 田中博之(クラブ書記) (携帯)090-9823-6387

例会日: 本例会 第1火曜日 19:00~20:30 会場: ベルブ永山(当面 Zoom) 多摩市永山1-5 TEL 042-337-6111

第2例会(役員会) 第2月曜日 19:00~20:30 会場: ベルブ永山(当面 Zoom)

会費送金口座: 多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ